

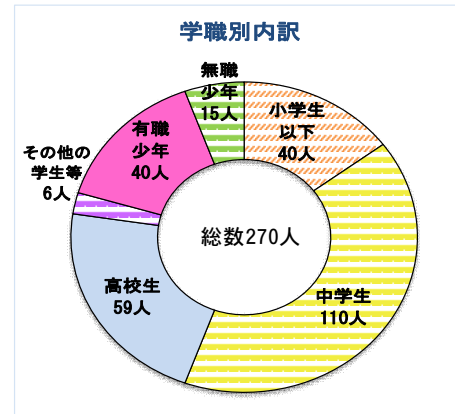


# 刑法犯少年・触法少年（刑法）の概要

## ★ 学職別状況

中学生が110人と最も多く、次いで高校生が59人、小学生以下が40人等となりました。

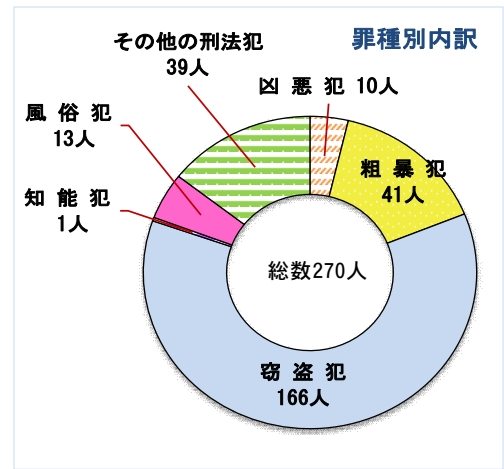
前年と比較すると、その他の学生等以外の学職でいずれも増加し、中でも有職少年と中学生が大幅に増加しました。



## ★ 罪種別状況

窃盗犯が166人で、刑法犯少年・触法少年（刑法）全体の61.5%と最も多く、次いで粗暴犯が41人、風俗犯が13人、凶悪犯が10人、知能犯が1人、その他の刑法犯が39人となりました。

その他の刑法犯の内訳は、盗品等に関する罪が11人、住居侵入が10人、占有離脱横領が9人、器物損壊等5人、名誉毀損が3人、建造物損壊が1人でした。



## 入口型非行の状況



過去10年間の少年による入口型非行（万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領をいいます。）の検挙・補導人員の推移は次表のとおりです。

令和7年の検挙・補導人員は140人（全体の51.9%）でした。

入口型非行は、平成28年以降減少傾向にあったものの、令和4年から増加に転じ、刑法犯少年・触法少年（刑法）全体に占める入口型非行の割合についても増加傾向にあります。

手口別		年別										
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
入口型非行	万引き	109	45	70	56	26	33	29	36	71	81	10
	刑法犯少年・触法少年（刑法）に占める割合	40.2%	29.8%	45.5%	36.1%	20.3%	21.9%	17.9%	24.8%	34.1%	30.0%	4.1pt
	オートバイ盗	2	2	4	6	2	1		2	12	22	10
	刑法犯少年・触法少年（刑法）に占める割合	0.7%	1.3%	2.6%	3.9%	1.6%	0.7%		1.4%	5.8%	8.1%	2.3pt
	自転車盗	32	26	17	11	14	16	30	21	28	28	
刑法犯少年・触法少年（刑法）に占める割合	11.8%	17.2%	11.0%	7.1%	10.9%	10.6%	18.5%	14.5%	13.5%	10.4%	△3.1pt	
占有離脱物横領	11	11	16	14	14	3	4	6	11	9	△2	
刑法犯少年・触法少年（刑法）に占める割合	4.1%	7.3%	10.4%	9.0%	10.9%	2.0%	2.5%	4.1%	5.3%	3.3%	△2pt	
<b>合計</b>	<b>154</b>	<b>84</b>	<b>107</b>	<b>87</b>	<b>56</b>	<b>53</b>	<b>63</b>	<b>65</b>	<b>122</b>	<b>140</b>	<b>18</b>	
刑法犯少年（刑法）	271	151	154	155	128	151	162	145	208	270	62	
上記に占める割合	56.8%	55.6%	69.5%	56.1%	43.8%	35.1%	38.9%	44.8%	58.7%	51.9%	△6.8pt	

※表中の「△」は減少を示します。